

薫風

— KUNPU —

学校だより 第10号
市原市立ちはら台南中学校
平成24年1月26日



受験シーズン スタート

年が明けて3年生は、今まさに自己の進路決定のための正念場を迎えています。私立高校の前期の入試を皮切りに3月のはじめまで、連日のように出願・入試・発表と入試ムード一色になります。

高校の入学試験では今年度、中学校生活をきちんと送れていることや、出席日数にこだわる学校が多くなっています。特に面接試験では、志願した理由や中学校での諸活動の様子また将来の夢等、色々な角度から面接し、中学生として身につけていかなければならない、基本的な行動様式や生活環境等を重視しているようです。

「3年生になってから・・・」「試験の時だけ頑張れば・・・」ではなく、日常生活の中で学習し訓練することが大切です。

現在、268名全員が進学を希望しており、ラストスパートを掛けています。1・2年生も3年生の頑張っている姿を目に焼き付け、それぞれの1・2年後に生かしてくれることでしょ。

初めての真剣勝負の時を迎え、不安で苦しい毎日だと思いますが、ご家庭でもご支援をお願いいたします。

第10回トントンエコマラソン

～真冬の豚汁～



1月22日(日)、ちはら台コミュニティーセンター主催の「トン・トンエコマラソン」が雨天のため、初めて中止となりました。しかし金曜日からの氷雨の中、前日までにしっかりと準備をくださったPTAや自治会の皆様のお蔭で、集まった生徒たちには、ほっぺの落ちそうな熱々の豚汁が振る舞われました。カッパを着、傘をさしながらの豚汁づくり。ごぼうの「あく」で爪や指先まで黒くなっていた役員の皆様、心より感謝申し上げます。

お金を出せば美味しいものが食べられる時代だからこそ、地域の方による手作りの豚汁は価値があります。あったかい豚汁に込められた思いを、生徒たちはこれからの人生の節目節目でキラリと思い出すことでしょ。

お知らせ

ちはら台西中学校 2・3年生服装規定について

◆制服

・新2・3年生は、南中学校または西中学校の指定制服とする。ただし、両校の制服を混ぜて着用しない。

例 両校の制服の一部(ネクタイ、スカート、ベスト等)を組み合わせて着ること。

◆上履き

・新2・3年生は南中学校・西中学校とも同じ上履きとする。

◆カバン

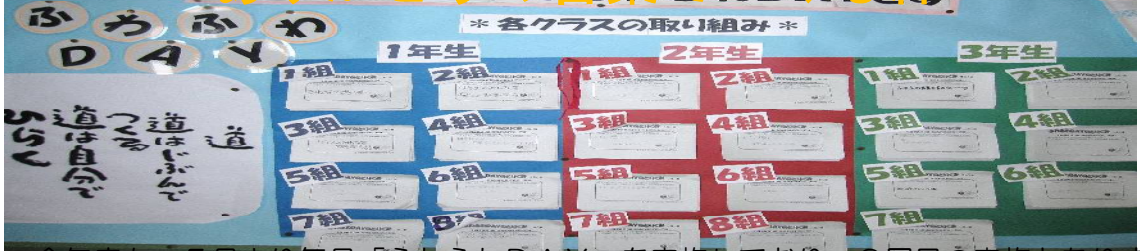
・南中学校のカバンとする。買い替える場合は、西中学校のカバンを認める。

◆ジャージ体操服

・新2・3年生は、卒業まで南中学校の同学年のものを使用する。

毎月20日は『ふわふわDAY』

～ありがとうの言葉でつくる絆～



今年度も、5月より毎月「ふわふわDAY」を実施しており、8回目の実施となりました。あたたかい言葉を積極的にやりとりできる人間関係づくりを目的として、保健委員会や生徒会本部が中心となり、学級の生徒一人ひとりが参加できる取り組みをすすめています。

1月20日の「ふわふわDAY」の取り組み結果は次のようになりました。クラスが温かな雰囲気になった：1学年100%。2学年：62.5%。3学年：85.7%でした。写真は1月20日のふわふわDAYに各学級で取り組んだ内容を掲示したものです。1年生は「ふわふわ言葉をたくさん使う」ほかに、「クラスみんなで遊ぶこと」を重視したようです。その効果は「大」でした。

教室が温かくなる「ふわふわDAY」を特別な日とせず、何でもない、普通の毎日にも広げていきましょう。3年生は特に、ささやかな「一期一会」を意識したいものです。

校長室雑感

「夢や希望を持つとは」

今年度は、保護者や地域の皆様に体育祭や南風祭（文化祭）、創立20周年記念式典、バザーなどの学校行事にご協力やご支援を頂き、本当にありがとうございました。また、この4月には学校が分離し、新しくちはら台西中学校が開校されます。教育委員会、地域の皆さん、小中学校のPTAの皆さんのお蔭で順調に4月の開校に向けて準備が進められています。

さて、1月も下旬となり、学校では各学年とも総仕上げの段階に入ります。年の初めに、「今年こそは」と自分の夢や希望を心に描いたと思います。この夢や希望を持つことが、人間を成長させ、頑張り抜く原動力になります。

3年生は残された中学校生活の締めくくり方が重要です。締めくくりがよければ新たな進路先での希望につながります。2年生は来年は最高学年です。南中でも西中でもリーダーとして学校を引っ張っていくという気概を持つことが大事です。1年生はもうすぐ「先輩」と呼ばれるようになります。2年生と同じように学校をリードする力をつけ、自分の将来を意識した生活をする必要があります。

私は、年頭の集会で子どもたちに「信頼される人間になれ」「苦しいときに希望を持って頑張る人間になれ」「自分のことのように仲間を大切に人間愛の心を持って」と話しました。

学校は勉強するところですが、社会に出る準備をするところでもあります。学校という集団生活をとおして、仲間との絆を強めてほしいと思っています。

各家庭でも、夢や希望について話し合ってください。親の生き方を語ってください。指導する私たち大人が夢や希望を持ち、それを子どもに語ることから始めましょう。



★ 心身の発達についての理解を!

近年、性情報の氾濫や子どもが被害者になる事件の多発など、子どもを取り巻く社会環境の悪化が見られます。新学習指導要領には「心身の成長発達についての正しい理解」が明記され、扱いが重視されるようになりました。家庭に於いてもご理解いただきたく、裏面に資料を掲載しました。

思春期の心と身体、異性と性

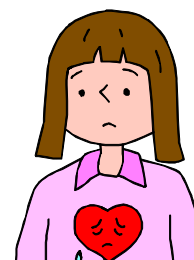
異性と性に興味関心が芽生え、自分を発見する時期です

思春期に二次成長が現れることにより、子ども達は「男性」「女性」を自覚する時期を迎えます。性的に急速に成長するなかで不安をかかえて揺れている子どもの心を大人が受け止め、一緒に考えてあげることで自分を見つめることができます。また、子どもを信じ守る姿勢を見せながらも、ここぞと言うときには親として毅然と注意する態度を持ち続けてほしいと思います。



思春期は心と体が急に变化していきます

個人差があるのは当然ですが、変化していく自分への関心と受け入れたくない気持ちの中で不安と葛藤が生まれます。自分を見つめすぎるあまり悩み考えるこの時期こそ、話を流さず、時間を作って正面から受け止めてあげてください。



多い悩み→性格、異性交際、同性・異性友人関係、身長、体重、容姿、勉強など

異性との交際にあこがれる時期です

異性への興味関心が高まり、相手の関心を引くために目立った行動やおしゃれ、逆に異性を避けるなど極端な行動をとる時期です。男性と女性の心と体の違いを知り、お互いを対等な人間として思いやる気持ちを育てるがことで「男性」「女性」としての誇りを持つことができます。なによりも身近な大人が手本を見せることで子どもたちは理解します。

性情報に惑わされないよう子どもを守りたい

大人の想像以上に子どもたちは携帯電話や雑誌、インターネットなどを通じてたくさんの情報に惑わされ、トラブルに巻き込まれるケースが増えています。正しい知識なのか、今の自分にとってプラスか否かを判断させるためにも、ニュース等の機会を使い大人が性情報のとらえ方や情報の選び方を教えましょう。将来の性への考え方が決まる大事な情報です。間違った情報が望まない妊娠、中絶や不妊、デートDVにつながると言われます。

性感染症の危険性を、真剣に考えましょう

性感染症（STD）とは、性的接触によって感染する病気のことです。最近では症状がないことが多く治りにくい感染症が増え、現在女性の性感染症の第一位はクラミジア感染症です。クラミジアに感染していると他の性感染症やHIVの感染率も飛躍的に高くなります。10代でクラミジアに感染しても気がつかないうちに進行することが多いので、将来パートナーや出産児に感染させることもあります。間違った性知識、安易な行動が10代の性感染症の増加につながっているといわれています。気づかぬうちに相手に病気をうつしてしまう危険性だけでなく男女とも不妊の原因となることもあり軽視できません。心も体も揺れ動く思春期の子どもたちが正しい行動が選択できるよう、私たち大人がしっかり見守っていきましょう。（千葉県教育委員会：～家庭教育支援資料より～）

第3回 生活アンケート集計結果 (11月末に実施)

	1年		2年		3年		全校	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
調査数	285		268		262		815	
学校の様子を家族に話す	225	78.9%	235	87.7%	189	72.1%	649	79.6%
親の言うことに素直に聞いている	211	74.0%	206	76.9%	203	77.5%	620	76.1%
家族を大切にしている	258	90.5%	255	95.1%	242	92.4%	755	92.6%
毎日家庭学習をしている	128	44.9%	134	50.0%	221	84.4%	483	59.3%
睡眠時間は6時間以上とっている	248	87.0%	221	82.5%	173	66.0%	642	78.8%
寝起きはいい方だ	174	61.1%	165	61.6%	134	51.1%	473	58.0%
おはよう等あいさつを交わしている	248	87.0%	242	90.3%	234	89.3%	724	88.8%
朝食は毎日とっている	260	91.2%	252	94.0%	233	88.9%	745	91.4%

学校に行くのが楽しい	279	97.9%	244	91.0%	244	93.1%	767	94.1%
話の出来る友達が多い	269	94.4%	254	94.8%	256	97.7%	779	95.6%
友達としゃべっていると楽しい	276	96.8%	262	97.8%	257	98.1%	795	97.5%
心穏やかに過ごしている	238	83.5%	245	91.4%	246	93.9%	729	89.4%
今自分は、目標を持っている	219	76.8%	218	81.3%	246	93.9%	683	83.8%
学校内に、話しやすい先生がいる	219	76.8%	238	88.8%	239	91.2%	696	85.4%
自分の悪口を言っている人は少ない	224	78.6%	241	89.9%	246	93.9%	711	87.2%
人にかかわられることはない	225	78.9%	227	84.7%	237	90.5%	689	84.5%
人の悪口はあまり言わない	254	89.1%	211	78.7%	249	95.0%	714	87.6%
部活動は熱心に参加している	257		246				503	61.7%

チャイム着席は良く守っている	280	98.2%	254	94.8%	255	97.3%	789	96.8%
忘れ物はしない	235	82.5%	225	84.0%	241	92.0%	701	86.0%
提出物は期限内に出している	253	88.8%	223	83.2%	244	93.1%	720	88.3%
授業に集中している	260	91.2%	244	91.0%	249	95.0%	753	92.4%
授業はよくわかる	220	77.2%	200	74.6%	221	84.4%	641	78.7%
良く発言するようにしている	193	67.7%	175	65.3%	189	72.1%	557	68.3%
学習面での悩みはない	225	78.9%	195	72.8%	201	76.7%	621	76.2%
学級は授業によく取り組んでいる	255	89.5%	242	90.3%	252	96.2%	749	91.9%

本校では個々の生徒や学級・学年の生徒理解のため、定期的に「生活アンケート」を実施しています。

アンケートから1年生は、朝食や睡眠時間などの基本的な生活習慣はできており、授業規律や授業にも集中できていることが分かります。また、部活に熱心に参加できている生徒が90%を超えているのは素晴らしいです。課題として継続的な家庭学習の取り組みが、50%を割っています。2年生は毎日の朝食や睡眠時間の確保が高い割合で、家族関係も良好のようです。また、部活に対する意識の高さが読み取れます。しかし1年生と同じく、継続的な家庭学習に取り組んでいるのは、約半分の生徒です。3年生では「悪口やからかい」がぐっと減り、目標を持って、学校生活を楽しく送っているようです。毎日の家庭学習についても、さすが3年生です。

これらのアンケート項目には、生徒の内面など数値には表れにくい内容もありますが、わずかな数値の変動に一喜一憂するのではなく、それぞれを傾向として真摯にとらえ、改善に向けて具体的に取り組む覚悟です。さらに、このアンケートに加えて今年度は、Q-Uアンケートも6月(全校生徒対象)、11月(2・3年生対象)に実施し、温かい人間関係を基盤とした「学級づくり」を目指して取り組んでいるところです。

いよいよ卒業並びに進級までに秒読みの段階となりましたが、生徒の心の悩みへの対応や健やかな成長を助けるためには、家庭との連携が必要です。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。